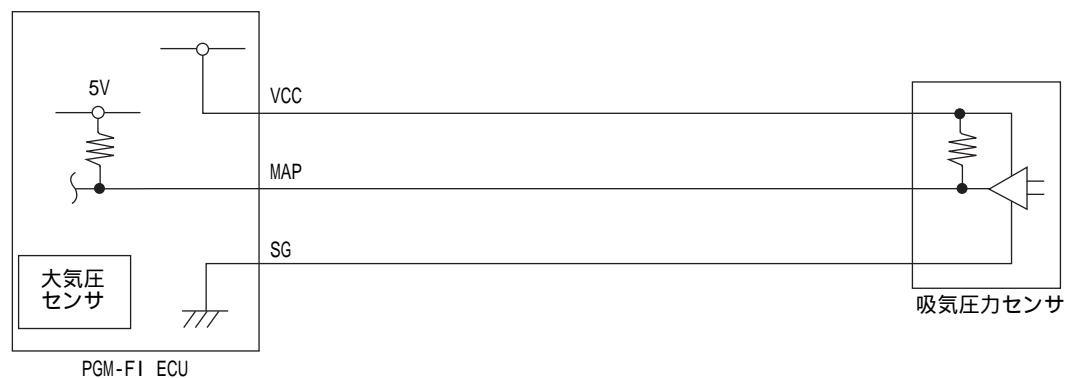


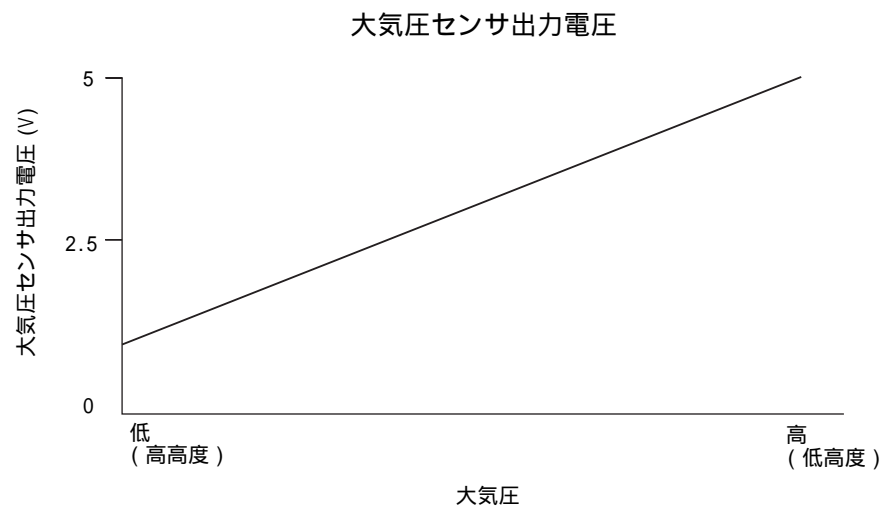
# DTC 解説

## DTC P1109: 大気圧センサ特性異常

### 検知原理解説



01\_P1109C\_TM8A00



01\_P1109G\_TM8A00

大気圧センサは PGM-FI ECU に内蔵されており、大気圧を監視している。  
PGM-FI ECU は吸気圧力センサの出力電圧と大気圧センサの出力電圧より、適切な吸入空気量を算出している。  
大気圧センサ出力電圧が所定値内の状態で所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

### 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
( 当該 DTC の ) 検知順序	なし
検知所要時間	2.0 秒間以上
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法 )、PGM-FI 警告灯：点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle( ドライブ サイクル )

# DTC 解説

---

## 検知実行条件

条件項目	
イグニッション スイッチ	ON(II)
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P2228、P2229

## 故障判定基準

大気圧センサ出力電圧 [ 大気圧センサ ] が 3.59V から 4.49V 内の状態で 2.0 秒間以上継続した場合。

[ ]: HDS パラメータ

## 推定故障部位

- ・ 大気圧センサの故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

## DTC のストアとクリア

### DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

### DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。